

SkyVisualEditorオンラインセミナー

～第3回 基本編～

Salesforceでワークフローの 申請画面を作成しよう

2014年7月15日（火）

株式会社 **テラスカイ**

The logo for TerraSky, featuring the word "TerraSky" in a blue serif font with a red dot over the "i" in "Sky". A blue arc is positioned below the text, starting under "Terra" and ending under "Sky".

TerraSky

本セミナーの目的

SkyVisualEditorの機能および設定方法の紹介を目的としています。

本日のセミナーのご対象者

- Salesforceで既存の紙のような申請画面を作成したいとご検討中のご担当者様
- SkyVisualEditorの「自由レイアウト」の設定にお困りのご担当者様

本セミナーのゴール

SkyVisualEditorの「自由レイアウト」という機能を使い、画面の作成方法を理解する。

※ SkyVisualEditorの製品概要については以下をご覧ください。
(<http://info.skyvisualeditor.com/>)

※ 過去のオンラインセミナーの資料は以下よりご覧ください。
(<http://www.terrasky.co.jp/document/skyvisualeditor/>)

オンラインセミナーのコンテンツについて

毎月、テーマに沿って開催しています。

オンラインセミナーの資料・動画は、下記URLよりご覧いただけます。

(<http://www.terrasky.co.jp/document/skyvisualeditor/>)



お電話でのご相談 03-5255-3410
[受付時間]平日 9:30~18:00

製品・サービス ▾ 導入事例 会社情報 採用情報 お問い合わせ

HOME > コンテンツライブラリ > SkyVisualEditor

コンテンツライブラリ : SkyVisualEditor

コンテンツライブラリ内を検索

キーワードから探す

コンテンツライブラリ

すべてのコンテンツ

SkyVisualEditor

SkyVisualEditor V3.5 新機能のご紹介
2014年07月11日 | SkyVisualEditor | MOVIE (28min)
2014年7月13日にバージョンアップのV3.5新機能をご紹介します。今回は「Salesforce1への完全対応」を始め、SkyVisualEditorによる開発やSalesforceをより便利にする、多くの新機能を追加いたしました。

SkyVisualEditor オンラインセミナー ~第2回 基本編~
2014年06月19日 | SkyVisualEditor | MOVIE (23min)
Salesforceで商談検索画面を作成してみよう

SkyVisualEditor オンラインセミナー ~第1回 準備編~
2014年05月29日 | SkyVisualEditor | MOVIE (28min)
SkyVisualEditorのスタートアップ ガイダンス

TerraSky TECH BLOG

Contents Library

テラスカイホームページの右サイドバー内にある [Contents] バナーをクリックしてもご覧いただけます。

本日のアジェンダ

1. 本日の完成イメージ

2. 申請画面の作成方法

3. 作成した画面を使ってみよう

※ 本セミナーの詳細な内容は以下操作マニュアルをご覧ください。

(https://www.skyvisualeditor.com/help/skyvisualeditor_help.pdf)

※ 当資料のロゴや設定画面はSalesforceのバージョンアップによって変更する可能性があります。

1. 本日の完成イメージ

2. 申請画面の作成方法

3. 作成した画面を使ってみよう

本日の完成イメージ（備品購入申請フォーム）

ホーム Chatter キャンペーン リード 取引先 取引先責任者 商談 商談検索 売上予測 契約 注文 ケース ソリューション 商品 レポート ダッシュボード

新規作成...

POINT①
既存帳票と同じ
入力フォームを実現

POINT②
フォーカス時の
背景色を指定

POINT③
選択リスト型の項目を
ラジオボタン表示に切り替え

POINT④
数値項目を半角のみの
入力に指定

POINT⑤
SkyVisualEditorで作成した
画面はレイアウトの変更や項目
の追加もドラッグ&ドロップの設定
でかんたん

備品購入申請書

申請者: 承認者:

保存 キャンセル

申請番号	TS-00001	申請部署	営業部
申請日	2014/07/08 [2014/07/11]	申請者氏名	佐藤 太郎
件名	備品購入について		
使用目的 (購入理由)	業務ソフトウェアの年間保守について継続使用したいため、申請いたします。 なお、ライセンスの保守期間は1年間となっています。		
利用期間(該当あれば)	2014/08/01 [2014/07/11]	~	2015/07/31 [2014/07/11]
購入先(発注先)	株式会社セールスフォース・ドットコム		
購入予定日	2014/07/21 [2014/07/11]		
発注予定日	2014/07/31 [2014/07/11]		
仮払申請の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無		
支払方法	<input type="radio"/> 現金 <input type="radio"/> 振込 <input type="radio"/> クレジットカード <input checked="" type="radio"/> その他 HogeHoge		

小計	75,000	消費税	3,750	合計	78,750
----	--------	-----	-------	----	--------

品名	仕様・品番等	単価	数量	単位	金額
ソフトウェア保守料金	Windows8対応	75,000	1	式	75,000
				--なし--	
				--なし--	
				--なし--	
				--なし--	

Salesforce標準画面の場合

ホーム Chatter キャンペーン リード 取引先 取引先責任者 商談 商談検索 売上予測 契約 注文 ケース ソリューション 商品 レポート ダッシュボード +

新規作成... 申請の編集 TS-00001 このページのヘルプ

最近使ったデータ

- TS-00001
- 山田 太郎
- 佐藤 太郎
- 印影(山田)
- 印影(佐藤)
- セールスフォース・モバイル
- テラスカイ・アイリス
- テラスカイ・アクア
- セールスフォース・ライトクルーザー
- テラスカイ・SEI

ごみ箱

申請の編集

保存 保存 & 新規 キャンセル

申請情報

申請番号 TS-00001 申請部署 営業部

申請日 2014/07/08 [2014/07/11] 申請者氏名 佐藤 太郎

件名 備品購入について 承認者 山田 太郎

承認ステータス 登録

申請内容

使用目的(購入理由) 業務ソフトウェアの年間保守について継続使用したため、申請いたします。
なお、ライセンスの保守期間は1年間となっています。

購入先(発注先) 株式会社セールスフォーズ

購入予定日 2014/07/21 [2014/07/11]

支払予定日 2014/07/31 [2014/07/11]

利用期間(From) 2014/06/01 [2014/07/11]

利用期間(To) 2015/07/31 [2014/07/11]

仮払申請の有無 有

支払方法 その他

支払方法(その他) Hokehope

購入費用

小計	75,000
消費税	3,750
合計	78,750

備品①

品名①	業務用ソフトウェア保守料	単価①	75,000
仕様・品番等①	Windows8対応	数量①	1
単位①	式	金額①	75,000

備品②

品名②		単価②	
仕様・品番等②		数量②	
単位②	--なし--	金額②	0

備品③

品名③		単価③	
仕様・品番等③		数量③	
単位③	--なし--	金額③	

備品④

品名④		単価④	
仕様・品番等④		数量④	
単位④	--なし--	金額④	

備品⑤

品名⑤		単価⑤	
仕様・品番等⑤		数量⑤	
単位⑤	--なし--	金額⑤	

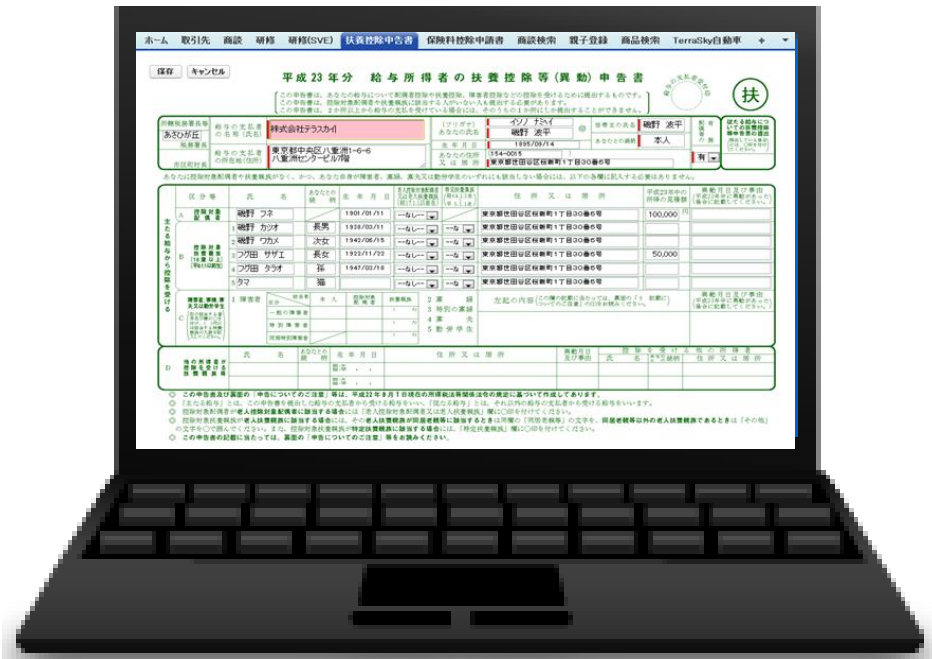
システム情報

所有者 佐藤 太郎

保存 保存 & 新規 キャンセル

自由レイアウトとは

自由レイアウトとはSalesforceのデザインにとらわれず、自由に画面をデザインできるレイアウトです。既存帳票と同等のレイアウトを作成したり、他のシステムやアプリケーションの入力フォームをSalesforceに再現したい場合などに利用します。



1. 本日の完成イメージ

2. 申請画面の作成方法

3. 作成した画面を使ってみよう

以下は、SkyVisualEditorで自由レイアウト画面を作成する際の流れです。
本日は、以下手順にそって、自由レイアウトを使った申請画面の作成方法をご紹介します。

1. 背景画像の設定



2. オブジェクトの選択



3. 項目の配置



4. 配置した項目の詳細設定



5. 作成した画面のデプロイ



6. デプロイ後のSalesforceの設定

1. 背景画像の設定



2. オブジェクトの選択



3. 項目の配置



4. 配置した項目の詳細設定



5. 作成した画面のデプロイ



6. デプロイ後のSalesforceの設定

1. 背景画像の設定

自由レイアウトは、既存の帳票を背景として設定できます。

既存の帳票画像をSalesforceのユーザメニューより、[設定]-[アプリケーションの設定]-[開発]-[静的リソース]を選択し、[新規]ボタンをクリックし、既存の帳票画像をSalesforceに保存します。

なお、背景画像として表示される画像のタイプは、jpeg、pjpeg、png、x-png、gif、bmpです。



The screenshot shows the Salesforce 'Static Resources' page. The left sidebar contains navigation menus for 'Management' (including User Management, Application Management, Profile Management, etc.) and 'Build' (including Customization, Creation, and Development). The main content area is titled '静的リソース' (Static Resources) and includes a search bar, a 'New' button, and a table of existing resources.

アクション	名前	名前空間プレフィックス	説明	MIME タイプ	サイズ	作成者(別名)	作成日	最終更新日 +	キャシュコントロール
編集 削除	equipment_application			image/png	12,699	佐藤 太郎	2014/07/09	2014/07/11 13:58	非公開
アップロード	skyEditor2	SkyEditor2		application/octet-stream	1,963,378	佐藤 太郎	2014/05/29	2014/06/16 12:17	公開
アップロード	version	SkyEditor2		text/plain	4	佐藤 太郎	2014/05/29	2014/06/16 12:17	非公開
アップロード	skyeditor2_core	SkyEditor2		application/octet-stream	22,229	佐藤 太郎	2014/05/29	2014/05/29 13:37	公開

※ 画像のサイズが大きくなるとSkyVisualEditorで作成したページの描画速度が遅くなりますので、ご注意ください。

1. 背景画像の設定



2. オブジェクトの選択



3. 項目の配置



4. 配置した項目の詳細設定



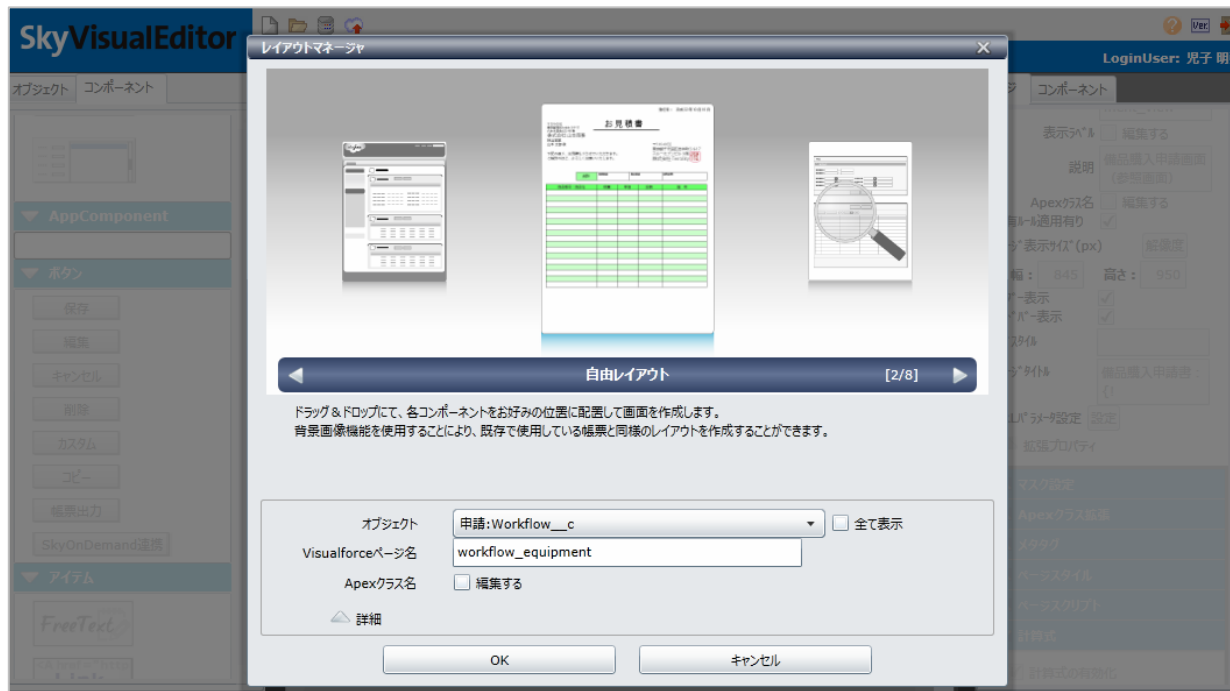
5. 作成した画面のデプロイ



6. デプロイ後のSalesforceの設定

2. オブジェクト（テーブル）の選択

SkyVisualEditorスタジオへのログイン後、メニューエリアの[ファイル]-[新規]をクリックし、レイアウトマネージャより、[自由レイアウト]を選択します。
レイアウトを作成したいオブジェクトを選び、必要に応じてVisualforceページ名を設定し、[OK]をクリックします。今回は、[申請]というカスタムオブジェクトを選びます。



※ SkyVisualEditorスタジオへのログイン方法等は、以下をご覧ください。
(https://ap.salesforce.com/sfc/p/#10000000DWyn/a/10000000CuCm/I5eayZNYvOq6o_MguZTI8n7Gok7magKeyT5eo9JDiS8=)

1. 背景画像の設定



2. オブジェクトの選択



3. 項目の配置



4. 配置した項目の詳細設定



5. 作成した画面のデプロイ



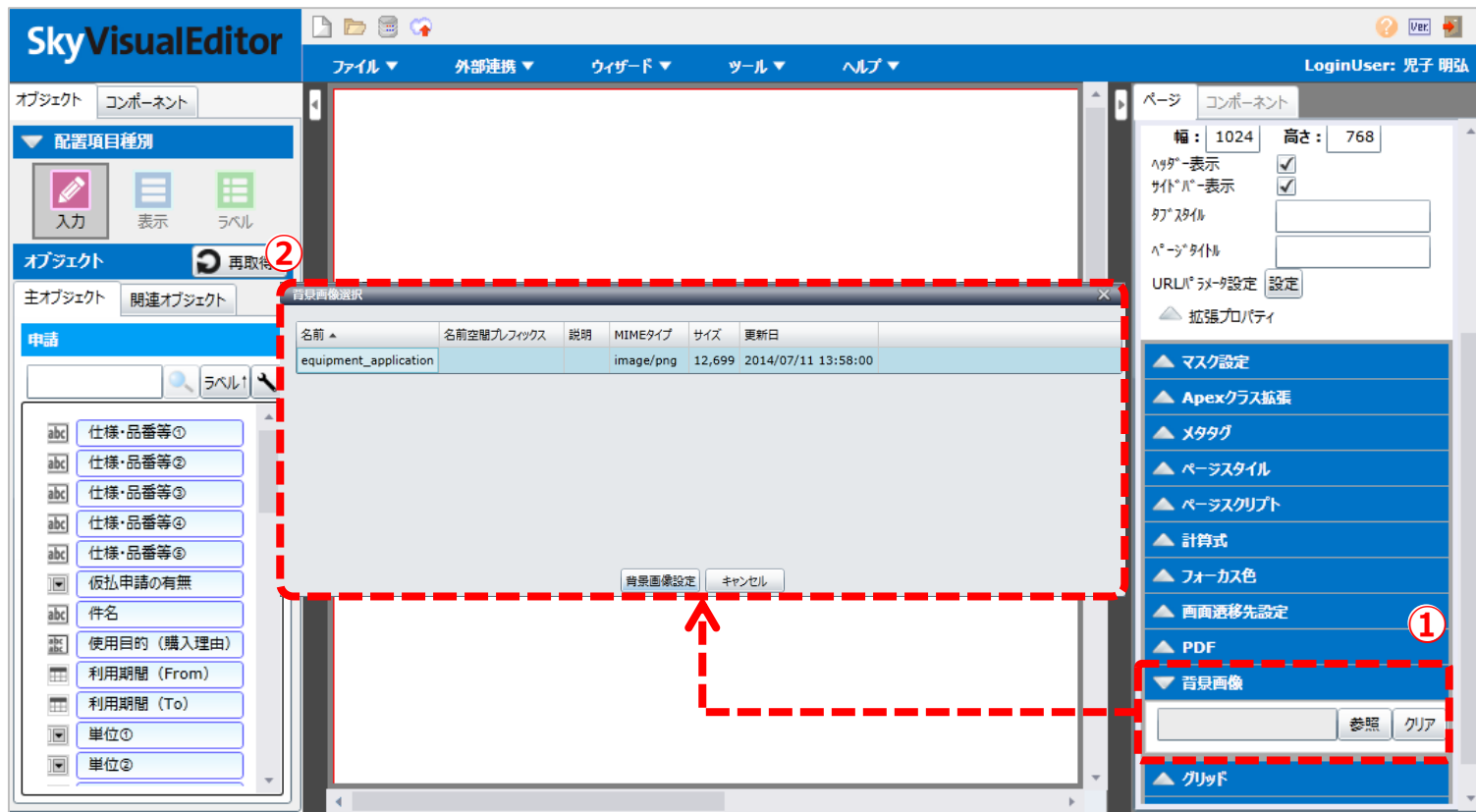
6. デプロイ後のSalesforceの設定

3. 項目の配置（背景画像の取り込み）

オブジェクトを選択しますと、白地の画面が表示されます。

画面右のプロパティエリアの下部の[背景画像]より、背景画像を読み込むことができます。

[背景画像]内の[参照]ボタンをクリックしますと、Salesforceの静的リソースに格納されている画像一覧が表示されますので、該当する画像を選択し、[背景画像設定]ボタンをクリックします。



3. 項目の配置（画面サイズの設定など）

背景画像が取り込まれました。

次に、取り込んだ背景画像のサイズを画面サイズに合わせます。方法は2種類あります。

1. 下記キャプチャの①のエリアの[ページ表示サイズ]の幅、高さを、②の背景画像の幅、高さとは合わせる。
2. ②のエリアの[画像をページサイズに合わせる]ボタンをクリック。

今回は、1の方法にて、画面サイズを背景画像のサイズに合わせます。

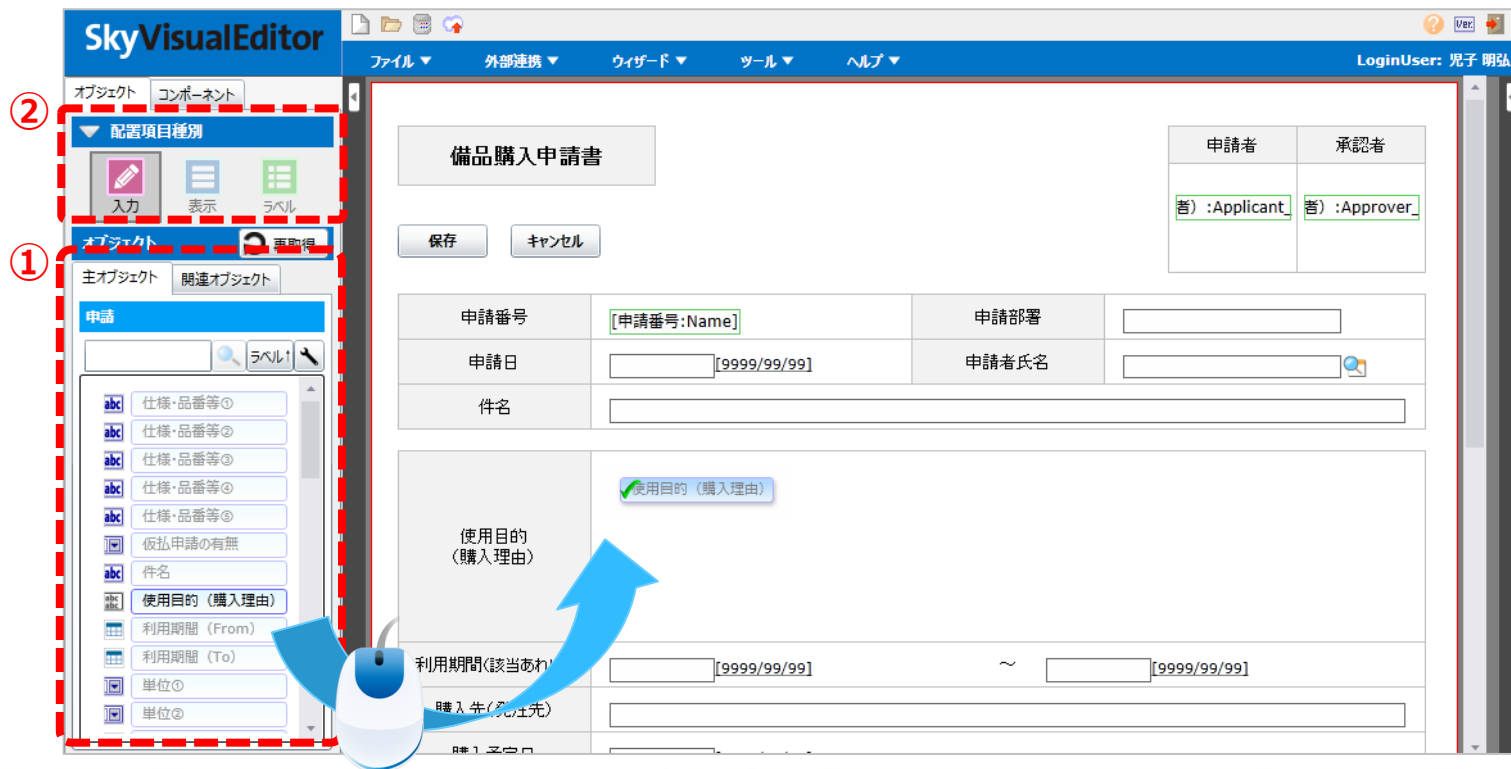


3. 項目の配置

背景画像を取り込み、背景画像と画面サイズの設定が完了しますと、いよいよ項目の配置です。画面左部の①のエリアに、選択したオブジェクトの項目一覧が表示されてますので、ドラッグ&ドロップによる操作で、項目を配置します。

②のエリアの[入力][表示][ラベル]を切り替えることで、入力フィールド、参照フィールド、項目ラベルをそれぞれ配置できます。

以上で、入力フォームは完成です。次に、配置した項目に対する詳細な設定方法をご紹介します。



[参考] グリッドの表示

画面右のプロパティエリアの下部の[グリッド]より、グリッド線を表示できます。
グリッドを利用することで、項目の整列が容易になります。

The screenshot shows the SkyVisualEditor interface. The main workspace contains a form titled "備品購入申請書" (Inventory Purchase Application) overlaid on a grid. The form includes fields for "申請番号" (Application No.), "申請日" (Application Date), "件名" (Subject), "申請部署" (Applicant Department), "申請者氏名" (Applicant Name), "使用目的 (購入理由)" (Purpose of Use (Purchase Reason)), "利用期間 (該当あれば)" (Usage Period (if applicable)), and "購入先 (発注先)" (Purchase Source (Ordering Source)). There are also buttons for "保存" (Save) and "キャンセル" (Cancel). The right-hand side features a "コンポーネント" (Component) properties panel. The "グリッド" (Grid) section is highlighted with a red dashed box and contains the following settings:

- グリッド線表示
- グリッドに吸着
- グリッド単位(px) 10
- グリッド線色 [Color Picker]

1. 背景画像の設定



2. オブジェクトの選択



3. 項目の配置



4. 配置した項目の詳細設定



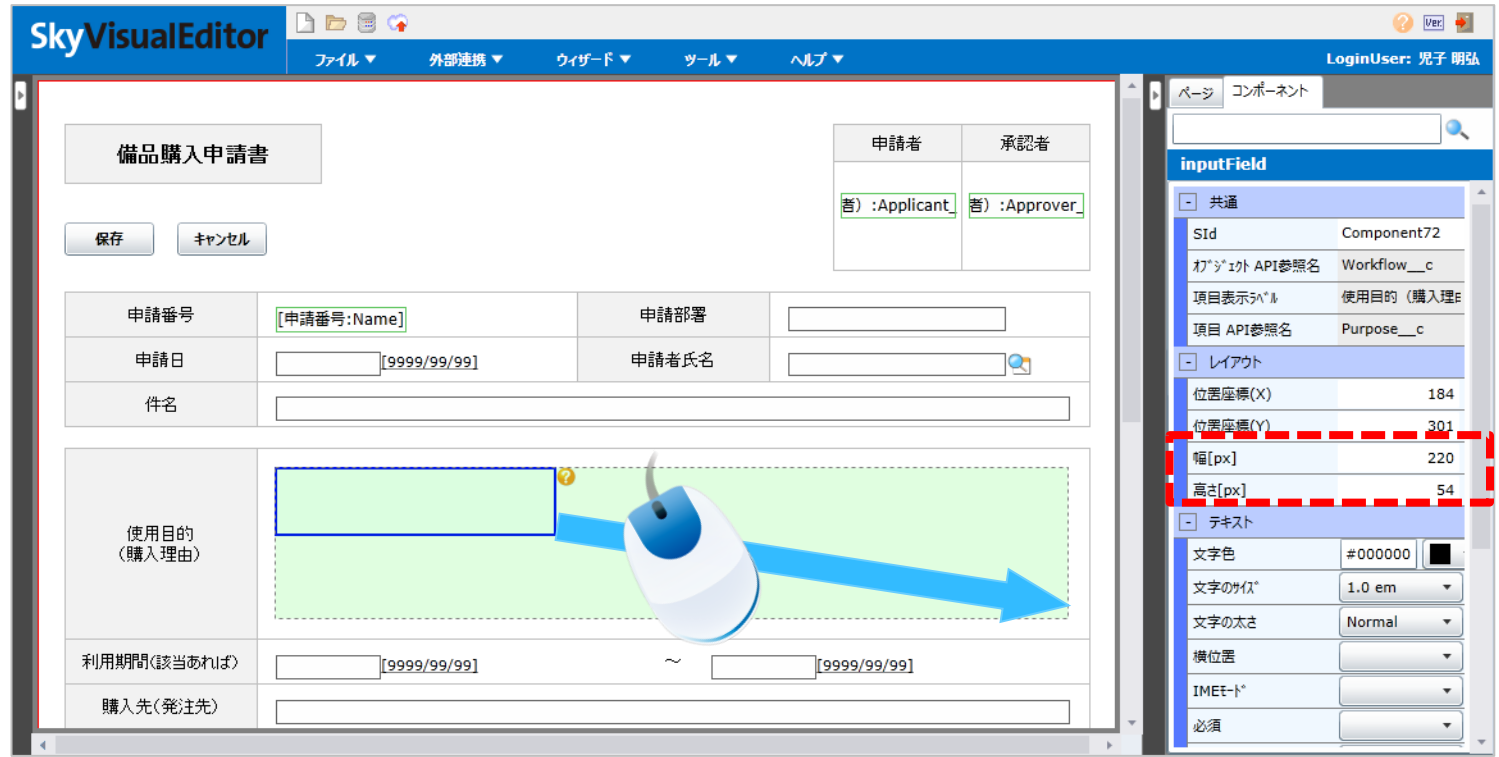
5. 作成した画面のデプロイ



6. デプロイ後のSalesforceの設定

4. 配置した項目の詳細設定（項目幅・高さの指定）

配置した項目の横幅や高さは自由に指定できます。
 配置した項目の青い枠線の右部、下部、右下部にマウスのカーソルを合わせると、マウスポインタが変わりますので、ドラッグ&ドロップすることで、横幅や高さを指定できます。
 また、画面右部のプロパティエリアの[レイアウト]内の[幅][高さ]より、ピクセル単位で横幅や高さを指定できます。

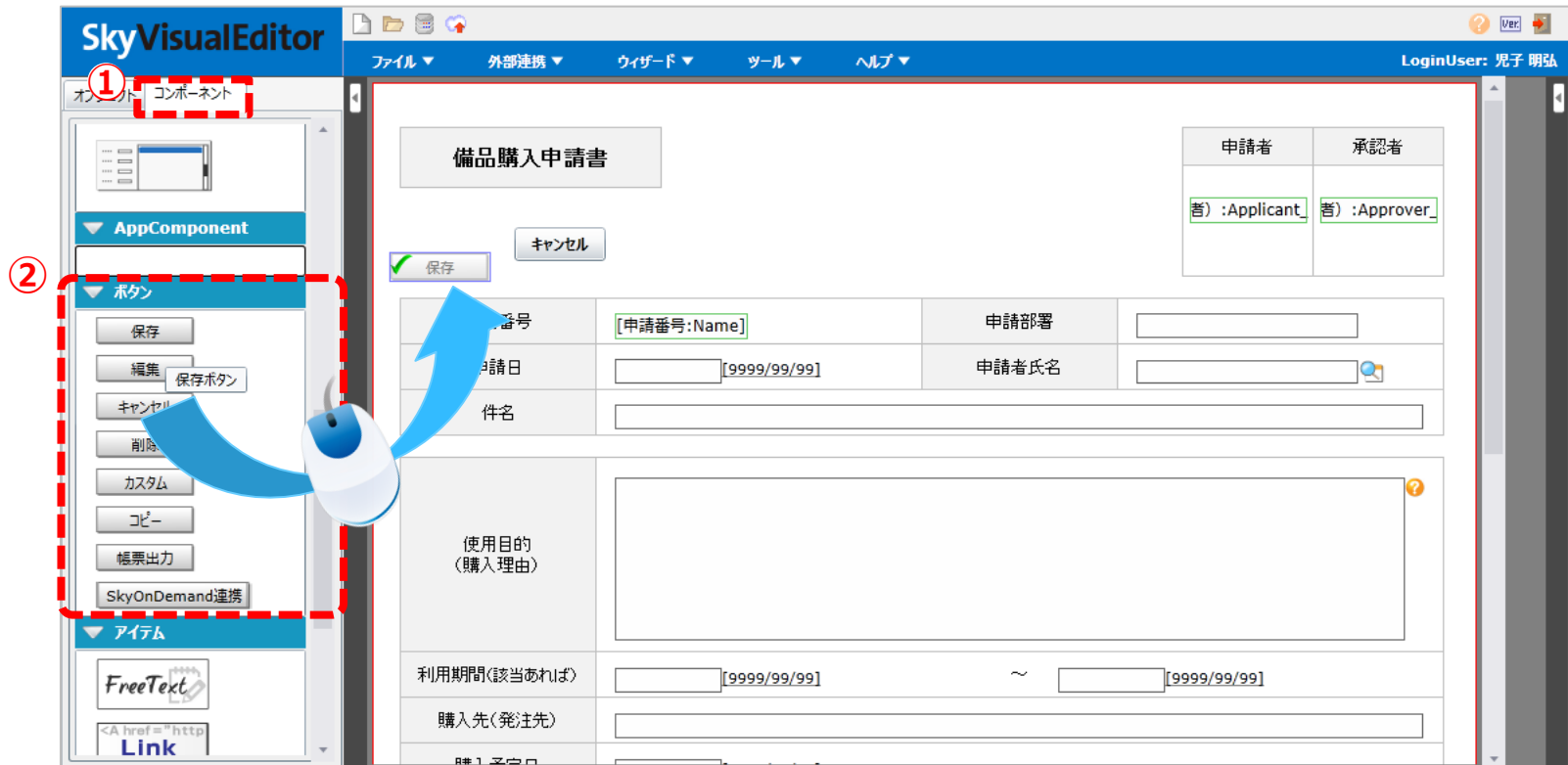


4. 配置した項目の詳細設定（ボタンの配置）

画面キャプチャの画面左上の[コンポーネント]タブをクリックすると、ページを作成する際のボタンやアイテム、レイアウトが表示されます。

コンポーネントタブ内の[ボタン]には、保存、編集、キャンセル、削除、コピーといった標準ボタンと、処理内容を定義することができるカスタムボタンがあります。

配置したいボタンを選択し、ドラッグ & ドロップで画面に配置します。



The screenshot shows the Sky Visual Editor interface. On the left, the 'Component' panel is open, with the 'Buttons' section selected. A red dashed box highlights the 'Component' tab, and another red dashed box highlights the 'Buttons' section. A blue arrow points from the '保存' (Save) button in the 'Buttons' section to the '保存' button on the form. A mouse cursor is shown over the '保存' button in the 'Buttons' section.

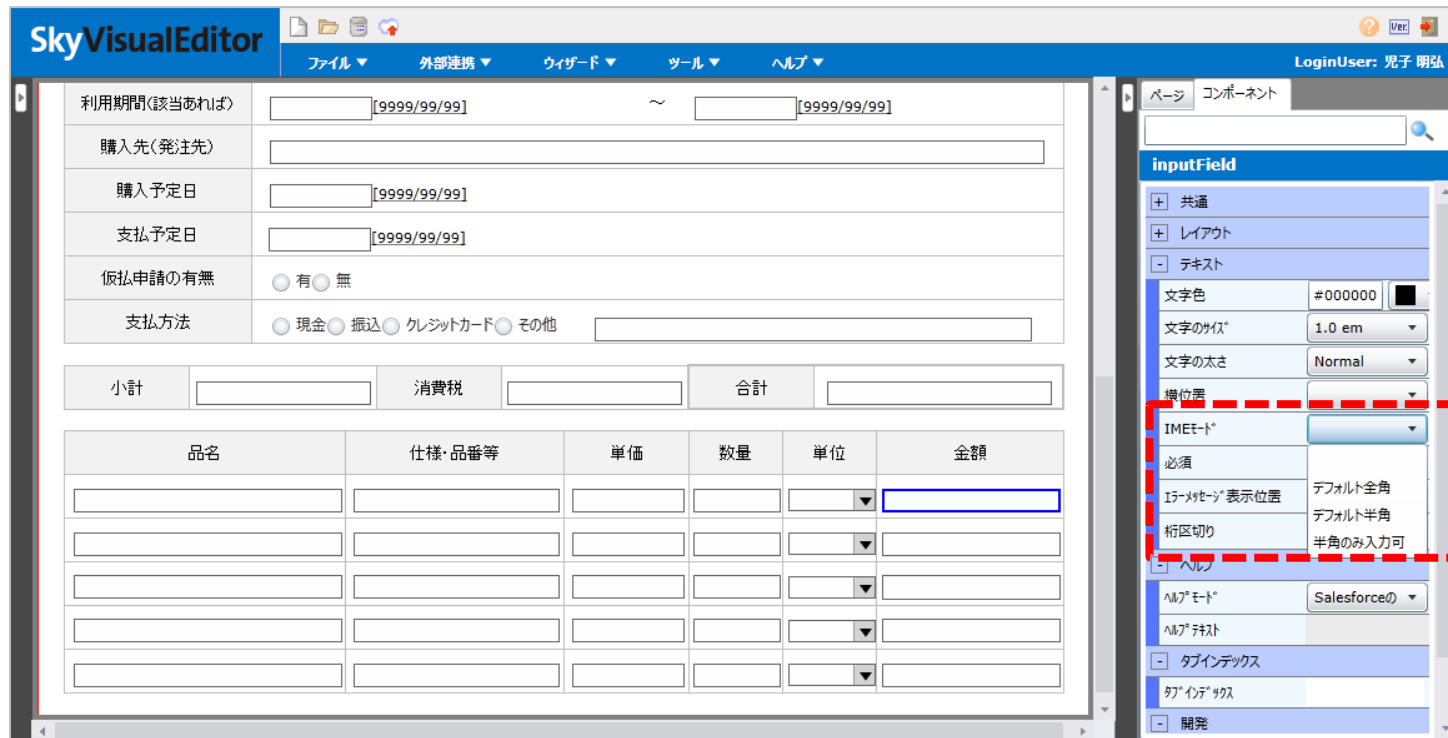
The main form, titled '備品購入申請書' (Inventory Purchase Request Form), contains the following fields:

- 申請者 (Applicant): 申請者 (Applicant)
- 承認者 (Approver): 承認者 (Approver)
- 保存 (Save) button
- キャンセル (Cancel) button
- 申請番号 (Application Number): [申請番号:Name]
- 申請部署 (Applicant Department): []
- 申請日 (Application Date): [9999/99/99]
- 申請者氏名 (Applicant Name): []
- 件名 (Subject): []
- 使用目的 (購入理由) (Purpose of Use (Purchase Reason)): []
- 利用期間(該当あれば) (Usage Period (if applicable)): [9999/99/99] ~ [9999/99/99]
- 購入先(発注先) (Purchase Source (Order Source)): []

4. 配置した項目の詳細設定（IME設定）

SkyVisualEditorでは、商品コードや数量、金額など、英数字の入力項目に対し、半角のみ入力を可能とする機能を用意しております。

入力補助を設定したい項目を選択し、画面右部のプロパティエリア内の[テキスト]-[IMEモード]より、デフォルト全角、デフォルト半角、半角のみを選択できます。



The screenshot shows the SkyVisualEditor interface. The main workspace contains a form with various input fields and a table. The right-hand side shows the 'inputField' property panel, which is used for configuring the appearance and behavior of text input fields. The 'IMEモード' (IME mode) property is highlighted with a red dashed box, showing three options: 'デフォルト全角' (Default Full-width), 'デフォルト半角' (Default Half-width), and '半角のみ入力' (Half-width input only).

※ IMEモードは、Microsoft Internet Explorer、Mozilla Firefoxのみの動作します。

4. 配置した項目の詳細設定（選択リストのラジオボタン化）

SkyVisualEditorでは、選択リスト型の項目をラジオボタン表示に変更できます。設定方法は、ラジオボタン化したい選択リストを選択後、画面右部のプロパティエリア内の[テキスト]-[ラジオボタン化]のチェックボックスをONにすることで、ラジオボタン表示に変更されます。また、「なし」を表示したくない場合は、[「なし」を表示]のチェックボックスをOFFにします。

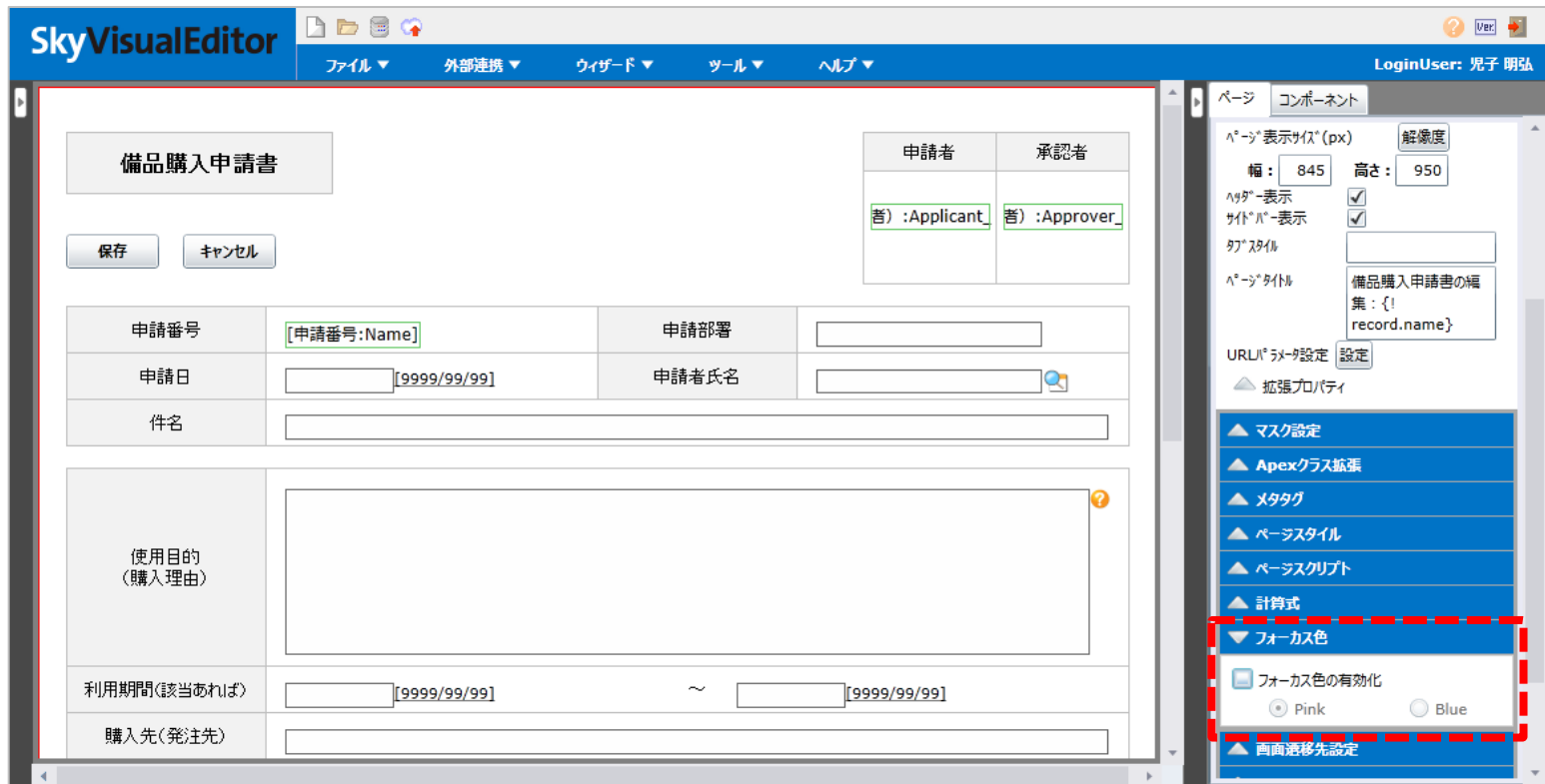
The screenshot displays the SkyVisualEditor interface. The main workspace shows a form with several input fields. The '仮払申請の有無' (Provisional payment application status) field is a dropdown menu, highlighted with a red dashed box and a circled '1'. The right-hand side shows the 'inputField' property panel. The 'ラジオボタン化' (Convert to radio button) checkbox is checked, and the '「なし」を表示' (Show 'None') checkbox is unchecked. Both checkboxes in the property panel are highlighted with a red dashed box and a circled '2'.

品名	仕様・品番等	単価	数量	単位	金額

4. 配置した項目の詳細設定（フォーカス色の設定）

SkyVisualEditorでは、入力項目にカーソルがフォーカス（遷移）した際に、入力フィールドの背景色を変更できます。

画面右部のプロパティエリア内の[フォーカス色]の[フォーカス色の有効化]のチェックボックスをONにし、背景色を[Pink]もしくは[Blue]に選択できます。



The screenshot displays the SkyVisualEditor interface. The main window shows a form titled '備品購入申請書' (Equipment Purchase Application Form) with various input fields and buttons. The right-hand side features a 'コンポーネント' (Component) property panel. Within this panel, the 'フォーカス色' (Focus Color) section is expanded and highlighted with a red dashed box. This section includes a checked checkbox for 'フォーカス色の有効化' (Enable Focus Color) and two radio button options: 'Pink' (selected) and 'Blue'.

4. 配置した項目の詳細設定（参照画面作成）

SkyVisualEditorでは、作成した入力画面を2ステップの手順で、一括で参照（表示用）画面に変換することができます。

設定方法は、メニューエリアの[ツール]より[参照画面作成]をクリックし、ページ名を設定後、[OK]をクリックすると、参照画面が表示されます。

①

Screenshot of SkyVisualEditor showing the initial form configuration for '備品購入申請書' (Equipment Purchase Request Form). The 'ツール' (Tools) menu is open, highlighting '参照画面作成' (Create Reference Screen). The form contains fields for '申請番号' (Application No.), '申請日' (Application Date), '件名' (Subject), '申請部署' (Applicant Department), and '申請者氏名' (Applicant Name). There are also fields for '申請者' (Applicant) and '承認者' (Approver).



②

Screenshot of the '参照用ページ変換確認' (Reference Page Conversion Confirmation) dialog box. It prompts the user to confirm the conversion of the current page's object items from 'Text [Input]' to 'Text [Display]'. The '変換後Visualforceページ名' (Converted Visualforce Page Name) is set to 'workflow_equipment_view'. There is a checkbox for '変換後Apexクラス名' (Converted Apex Class Name) with the label '編集する' (Edit).



③

Screenshot of SkyVisualEditor showing the final reference screen configuration for '備品購入申請書' (Equipment Purchase Request Form). The form is now in '表示用' (Display) mode, with fields for '申請番号' (Application No.), '申請日' (Application Date), '件名' (Subject), '申請部署' (Applicant Department), '申請者氏名' (Applicant Name), '使用目的 (購入理由)' (Purpose (Purchase Reason)), '利用期間 (該当あれば)' (Usage Period (if applicable)), and '購入先 (発注先)' (Purchase Source (Order Source)).

※ 配置した項目の幅や位置などは別途、調整が必要な場合があります。

4. 配置した項目の詳細設定（関連リストの配置）

SkyVisualEditorでは、Salesforceの関連リストを画面に配置することができます。画面左部の①の[コンポーネント]タブより、[関連リスト]のコンポーネントを選択し、ドラッグ＆ドロップによる操作で、画面上に関連リストを配置します。

表示できる関連リストについては、以下をご参照ください。今回は[承認履歴]を選択します。

(https://www.skyvisualeditor.com/help/skyvisualeditor_help.pdf#page=142)

The screenshot displays the SkyVisualEditor interface. On the left, a red dashed box labeled '1' encloses the 'Component' tab in the sidebar. A blue arrow labeled '2' points to a 'Related List' component being dragged from the sidebar into the main workspace. The main workspace contains a table with the following structure:

品名	仕様・品番等	単価	数量	単位	金額
[品名@:Equipment1__c]	[仕様・品番等@:Specification	[単価@:Price1__c]	[数量@:Quantity1__c]	[単位@:Unit	[金額@:Amount1__c]
[品名@:Equipment2__c]	[仕様・品番等@:Specification	[単価@:Price2__c]	[数量@:Quantity2__c]	[単位@:Unit	[金額@:Amount2__c]
[品名@:Equipment3__c]	[仕様・品番等@:Specification	[単価@:Price3__c]	[数量@:Quantity3__c]	[単位@:Unit	[金額@:Amount3__c]
[品名@:Equipment4__c]	[仕様・品番等@:Specification	[単価@:Price4__c]	[数量@:Quantity4__c]	[単位@:Unit	[金額@:Amount4__c]
[品名@:Equipment5__c]	[仕様・品番等@:Specification	[単価@:Price5__c]	[数量@:Quantity5__c]	[単位@:Unit	[金額@:Amount5__c]

At the top of the workspace, there are summary fields: 小計 [小計:Subtotal__c], 消費税 [消費税:Tax__c], and 合計 [合計:Total__c]. The right sidebar shows the configuration panel for the 'Related List' component, including fields for 'Visualforce Page Name' (workflow_equipment_view), 'Apex Class Name', and 'URL Parameter Setting'.

1. 背景画像の設定



2. オブジェクトの選択



3. 項目の配置



4. 配置した項目の詳細設定



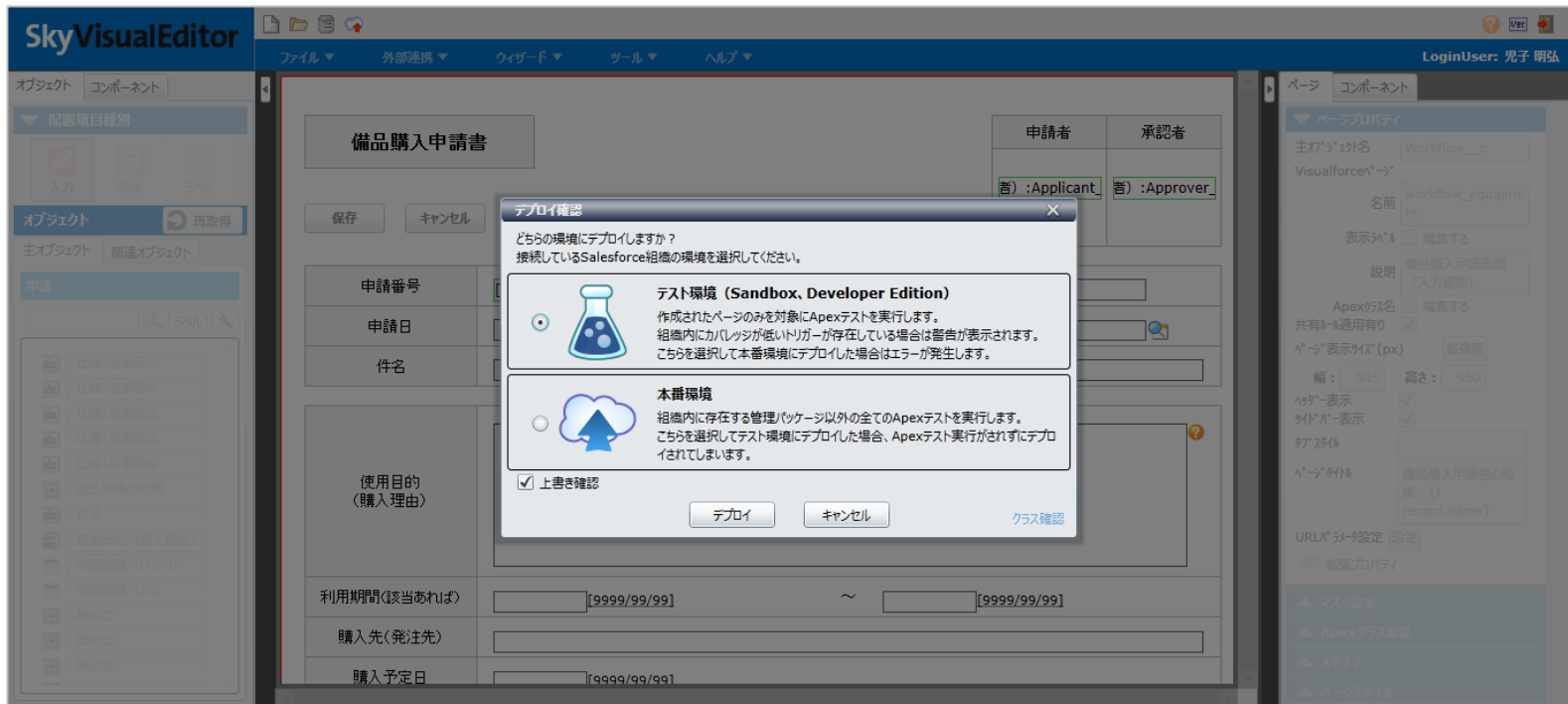
5. 作成した画面のデプロイ



6. デプロイ後のSalesforceの設定

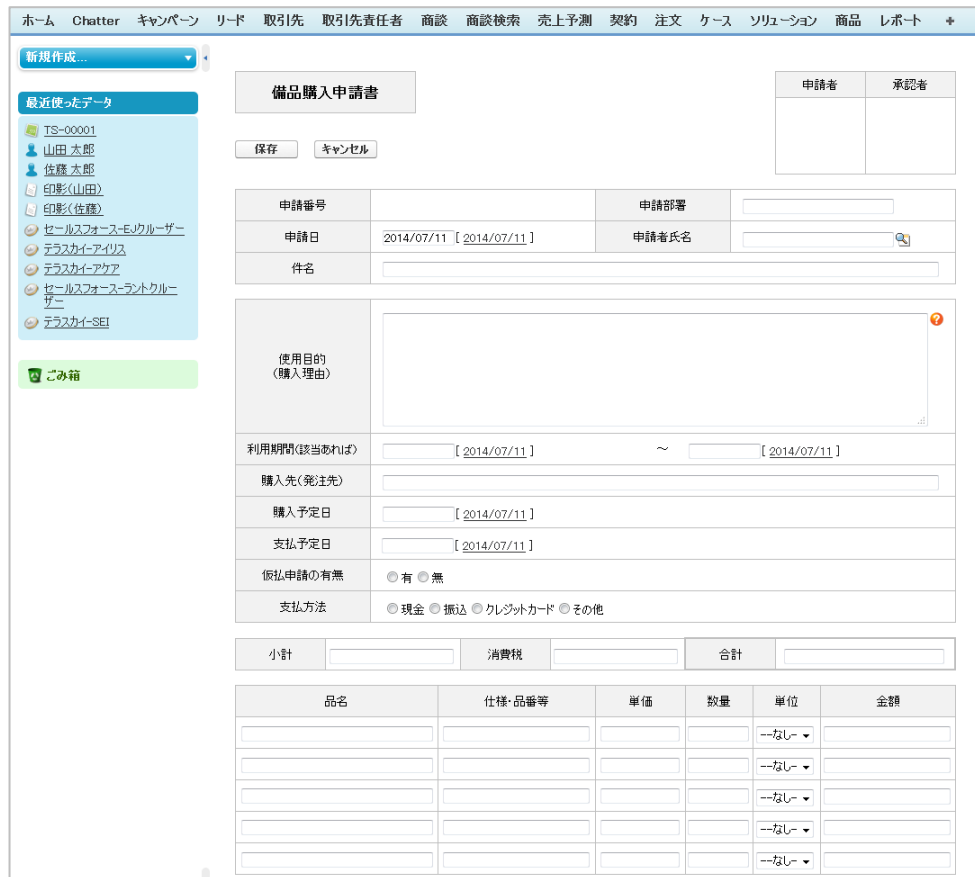
5. 作成した画面のデプロイ

メニューエリアの[ファイル]より、[デプロイ]をクリックします。
Sandbox環境やDeveloper Editionに画面を生成する場合は[テスト環境]を、
本番環境へ直接デプロイする場合は、[本番環境]を選択し、[デプロイ]をクリックします。



5. 作成した画面のデプロイ（画面の確認）

デプロイが完了しますと、[ページを開く]というリンクが表示されますので、クリックします。
Studioでデザインした画面を、Salesforceで確認することができます。
以上で、画面のデザインは完了です。



ホーム Chatter キャンペーン リード 取引先 取引先責任者 商談 商談検索 売上予測 契約 注文 ケース ソリューション 商品 レポート

新規作成...

最近使ったデータ

- IS-00001
- 山田 太郎
- 佐藤 太郎
- 印影<山田>
- 印影<佐藤>
- セールスフォース・モバイルユーザー
- テラスカイ・アイリス
- テラスカイ・アケア
- セールスフォース・ラントクルニザ
- テラスカイ・SEI

ごみ箱

備品購入申請書

申請者 承認者

保存 キャンセル

申請番号		申請部署	
申請日	2014/07/11 [2014/07/11]	申請者氏名	
件名			

使用目的 (購入理由)

利用期間(該当あれば) [2014/07/11] ~ [2014/07/11]

購入先(発注先)

購入予定日 [2014/07/11]

支払予定日 [2014/07/11]

仮払申請の有無 有 無

支払方法 現金 振込 クレジットカード その他

小計		消費税		合計	
----	--	-----	--	----	--

品名	仕様・品番等	単価	数量	単位	金額
				--なし--	
				--なし--	
				--なし--	
				--なし--	
				--なし--	
				--なし--	

1. 背景画像の設定



2. オブジェクトの選択



3. 項目の配置



4. 配置した項目の詳細設定



5. 作成した画面のデプロイ



6. デプロイ後のSalesforceの設定

6. デプロイ後のSalesforceの設定 (Visualforceページアクセス/Apexクラスの有効化)

SkyVisualEditorで作成したページは、Salesforceで画面を利用するプロフィール毎にVisualforceページ/Apexクラスのアクセスを有効化する必要があります。

Salesforceのユーザメニューより、[設定]-[管理者設定]-[ユーザの管理]-[プロフィール]を選択し、作成したページを有効化したいプロフィールをクリックします。

プロフィールページの「有効なVisualforceページ」、「有効なApexクラス」の[編集]より、有効化したいページとクラスを選択し、[保存]します。

The screenshot shows the Salesforce administrator interface. The top navigation bar includes Home, Chatter, Campaigns, Leads, Accounts, Account Hierarchy, Opportunities, Contracts, Orders, Cases, Solutions, Products, Reports, and Dashboards. The left sidebar shows the navigation menu with 'User Management' selected. The main content area displays the 'Standard Platform User' profile page. A red box highlights the 'Edit' button for 'Effective Visualforce Pages'. A red arrow points from this button to a secondary window titled 'Visualforce ページのアクセスを有効化' (Enable Visualforce Page Access). This window shows two columns: 'Utilizable Visualforce Pages' (containing 'account_webseminar_sve') and 'Activated Visualforce Pages' (currently empty). 'Add' and 'Remove' buttons are positioned between the columns. The 'Save' and 'Cancel' buttons are at the top of the window.

6. デプロイ後のSalesforceの設定（標準ボタンの上書き）

作成したページを[申請]オブジェクトの[新規]ボタンをクリックした際に表示されるように設定します。Salesforceのユーザメニューより、[設定]-[アプリケーションの設定]-[作成]-[オブジェクト]-[申請]-[ボタン、リンク、およびアクション]を選択し、ボタン一覧の「新規」のアクション項目の[編集]をクリックします。遷移先の画面の[上書き手段]より、「Visualforceページ」を選択し、該当のページを選択して[保存]をクリックします。設定はこれで完了です。Salesforceの[申請]タブより[新規]ボタンをクリックした際に、設定したページが実際に表示されるかをご確認ください。同様に、[参照]ボタンには作成した参照画面の[Visualforceページ]を設定します。

The screenshot shows the Salesforce 'Buttons, Links, and Actions' configuration page for the '申請' (Application) object. The 'New' button is selected for editing. In the 'Override Method' section, 'Visualforce Page' is chosen, and the dropdown menu shows 'workflow_equipment [workflow_equipment]' as the selected page. The 'Save' button is visible at the bottom of the configuration panel.

アクション	表示ラベル	名前	説明	種別	内容のソース
編集	コピー	Clone		標準	Salesforce
編集	リスト	List		標準	Salesforce
編集	引き受ける	Accept		標準	Salesforce
編集	削除	Delete		標準	Salesforce
編集	参照	View		標準	Salesforce
編集	新規	New		標準	Salesforce
編集	申請タブ	Tab		標準	Salesforce
編集	編集	Edit		標準	Salesforce

1. 本日の完成イメージ

2. 申請画面の作成方法

3. 作成した画面を使ってみよう

作成した画面にデータを入力しよう

ホーム Chatter キャンペーン リード 取引先 取引先責任者 商談 商談検索 売上予測 契約 注文 ケース ソリューション 商品 レポート +

新規作成...

最近使ったデータ

- TS-00001
- 山田 太郎
- 佐藤 太郎
- 印影(山田)
- 印影(佐藤)
- セールスフォース-エシクルーザー
- テラスカイ-アイリス
- テラスカイ-アケア
- セールスフォース-ラントクルーザー
- テラスカイ-SEI

ごみ箱

備品購入申請書

申請者 承認者

保存 キャンセル

申請番号		申請部署	営業部
申請日	2014/07/12 [2014/07/12]	申請者氏名	佐藤 太郎
件名	展示会出展に伴う備品申請		

使用目的 (購入理由)

展示会に出展時のブースにて利用する。

利用期間(該当あれば) 2014/07/18 [2014/07/12] ~ 2014/07/18 [2014/07/12]

購入先(発注先) 株式会社テラスカイ

購入予定日 2014/07/14 [2014/07/12]

支払予定日 2014/07/31 [2014/07/12]

仮払申請の有無 有 無

支払方法 現金 振込 クレジットカード その他

小計	20,000	消費税	1,000	合計	21,000
----	--------	-----	-------	----	--------

品名	仕様・品番等	単価	数量	単位	金額
カタログスタンド		10000	1	個	10,000
イーゼル		5000	1	個	5,000
ライト		1000	5	個	5,000
				--なし--	
				--なし--	

既存の申請画面と同様の画面にて、申請情報を入力できます。

ホーム Chatter キャンペーン リード 取引先 取引先責任者 商談 商談検索 売上予測 契約 注文 ケース ソリューション 商品 レポート +

新規作成...

最近使ったデータ

- TS-00002
- TS-00001
- 山田 太郎
- 佐藤 太郎
- 印影<山田>
- 印影<佐藤>
- セールスフォースモジュール
- テラスカイアイリス
- テラスカイアーク
- セールスフォースラントクルニ

ごみ箱

備品購入申請書

申請者: 佐藤 太郎 (印)

承認者: (印)

編集 削除 PDF出力

申請番号	TS-00002	申請部署	営業部
申請日	2014/07/12	申請者氏名	佐藤 太郎
件名	展示会出展に伴う備品申請		

使用目的 (購入理由)
展示会に出展時のブースにて利用する。

利用期間(該当あれば)	2014/07/18	~	2014/07/18
購入先(発注先)	株式会社テラスカイ		
購入予定日	2014/07/14		
支払予定日	2014/07/31		
仮払申請の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		
支払方法	<input checked="" type="radio"/> 現金 <input type="radio"/> 振込 <input type="radio"/> クレジットカード <input type="radio"/> その他		

小計	¥20,000	消費税	¥1,000	合計	¥21,000
----	---------	-----	--------	----	---------

品名	仕様・品番等	単価	数量	単位	金額
カカログスタンド		¥10,000	1	個	¥10,000
イーゼル		¥5,000	1	個	¥5,000
ライト		¥1,000	5	個	¥5,000

承認履歴

承認申請の取り直し

アクション	日付	状況	割当て先	承認者	コメント	すべての状況
ステップ承認 (最初の承認待ち)						<input checked="" type="radio"/> 未承認
再割当てし承認/却下	2014/07/12 0:42	未承認	山田 太郎	山田 太郎		
承認申請が提出されました	2014/07/12 0:42	申請済み	佐藤 太郎	佐藤 太郎		



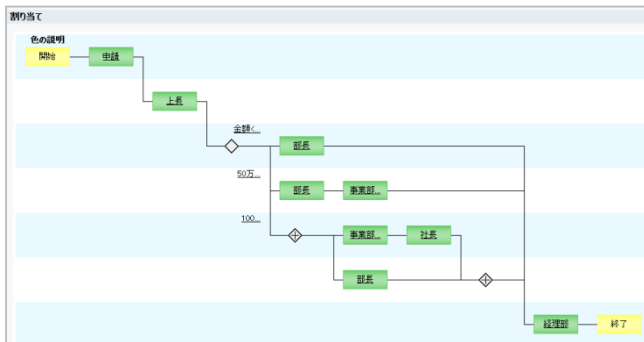
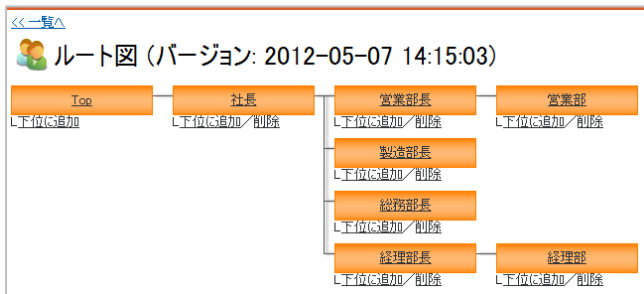
承認された申請は、PDFで出力できます。

ユーザが使いやすい画面で承認状況の確認や申請/却下ができます。

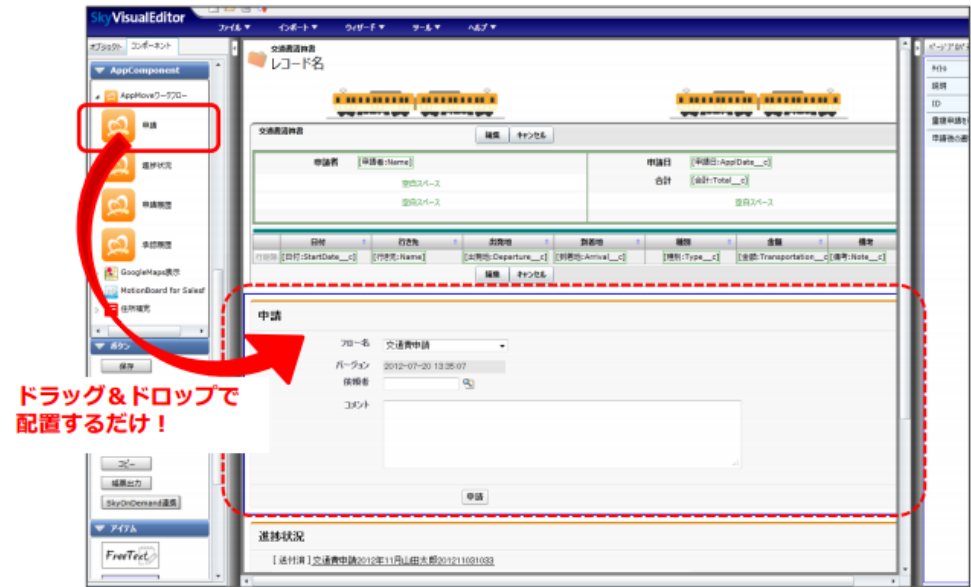
※ Salesforceの承認プロセスの設定については、以下をご参照ください。
<http://successjp.salesforce.com/blogs/2012/08/post-55a0.html>

[参考] AppMoveワークフローのご紹介

「AppMoveワークフロー」とは、株式会社インタームーブ社が提供するワークフローアプリです。柔軟な申請者／承認者ルートが設定可能なほか、Salesforce標準の承認プロセスにはない、日本特有の承認機能（委任／振替など）を標準機能として提供しております。AppMoveワークフローは、「AppComponent」（※）対応をしており、SkyVisualEditorで作成した画面に、AppMoveワークフローの機能を追加できます。



▼ SkyVisualEditorでの設定イメージ



※ AppComponentについてはこちら (<http://info.skyvisualeditor.com/developer/use/>) をご参照ください。

[参考] Notesユーザのお客様へ

Notesで運用していた申請・承認ワークフローなどのNotesアプリケーションを、サポート切れなどを期に移行をご検討のお客様へNotesからSalesforceへ移行するサービスを提供しています。「オートマイグレーションEngine」がお客様のNotes環境から設計情報を抽出し、その設計情報をもとにNotesの画面をSalesforce環境に自動生成することで、短期間・低コストでSalesforceへの移行を実現します。移行後もSalesforce環境の画面をコーディングなしで自由にレイアウトすることができます。



※ データベースにより移行率が変わります。

※ 当サービスの提供元は、富士ソフト株式会社様 (<http://www.fsi.co.jp/Salesforce/notes.html>) です。

お役立ち情報

- ・セミナー/イベント情報
- ・サポート窓口

SkyVisualEditorの事例や製品について知る

- **8月6日（水） 「SkyVisualEditor定例セミナー」**
<http://www.terraskey.co.jp/event/2014/0806-001.php>

SkyVisualEditorを体験する、学習する

- **SkyVisualEditor体験セミナー**
実際にSkyVisualEditorを操作しながら、画面開発を体験できるセミナーです。
残席わずか **8月8日（金）** <http://www.terraskey.co.jp/event/2014/0808-001.php>
8月20日（水） <http://www.terraskey.co.jp/event/2014/0820-001.php>
- **SkyVisualEditor標準トレーニング**
SkyVisualEditorの基本的な機能を網羅したプライベート研修です。
こちらを受講いただければ、SkyVisualEditorの基礎を十分にご理解いただけます。

SkyVisualEditorの機能/設定に関するお問合せ

SkyVisualEditorのご契約者様は、以下の専用問合せページよりお問合せいただけます。
SkyVisualEditorの標準の機能/設定に関するお問合せは無償です。
また、別途、有償サポートのプランも用意しております。詳しくは以下問合せE-Mailよりお問合せください。

契約者様専用問合せページ：<https://terrasky.secure.force.com/ProductSupport>

SkyVisualEditorのご導入に関するお問合せ

SkyVisualEditorに関するお問合せは以下お問合せフォームおよびメールアドレス、お電話番号にて受け付けています。お気軽にお問合せください。

問合せフォーム：<https://www.terrasky.co.jp/contact/support/index.php>

問合せE-Mail：product.sales@terrasky.co.jp

問合せTEL：**03-5255-3411**

第4回 活用編 「いますぐ使える！ SkyVisualEditorの便利な機能紹介」

8月21日（木） 15:30-16:00にて開催。

第4回は、SkyVisualEditorで画面を作成していく際に、お客様からよくあるご質問に対するTipsをいくつかご紹介させていただきます。

皆さまのSkyVisualEditorの更なるご活用/ご検討にお役立てください。

第5回 基本編 「Salesforceで見積作成画面を作成しよう」

9月開催予定。

第5回は、Salesforceで実現するアプリケーションとして要望が高い「見積」について、SkyVisualEditorで『入力しやすい』画面を作成するノウハウや手順をご紹介します。